

# 記入例 建築物以外の工事

(様式第一号)

(A4)

## 届出書

届出の当日の日付

カタカナで振り仮名 令和 〇年 〇月 〇日

横須賀 市長 殿

フリガナ

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号 238 - XXXX) 電話番号 046 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

法人の場合は、代表者の名前も必ず記入する

ヨコスカ シロウ

横須賀 四郎

外国人である場合は氏名はカタカナで記入する

住所 神奈川県横須賀市〇〇-〇〇

(転居予定先) (郵便番号 238 - XXXX) 電話番号 046 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

個人の場合は、本人の住所、法人の場合は主たる営業所の所在地とする。

住所 神奈川県横須賀市〇〇-〇〇

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

町名、大字・字名、丁名、地番、筆に至るまで記載すること。

発注者の転居先(一時的なものを含む)。予定がない場合は、空欄とする。

### 1. 工事の概要

①工事の名称 **ガス管設置工事**

②工事の場所 **横須賀市〇〇-〇〇**

③工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、工事対象床面積の合計 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

建築物に係る新築又は増築の工事 用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、工事対象床面積の合計 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、請負代金 \_\_\_\_\_ 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 **1.000** 万円

④請負・自主施工の別:  請負  自主施工

請負代金は、消費税及び地方消費税を含む。

該当の口にチェックマークをすること。

### 2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

①氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

マルバツドボク ドボク コウジロウ

(株)〇×土木 土木 功次郎

(郵便番号 〇〇〇 - XXXX) 電話番号 〇〇〇 - XXX - XXXX (現場事務所)(郵便番号 〇〇〇 - XXXX) 電話番号 〇〇〇 - XXX - XXXX

カタカナで振り仮名をつけること。代表者の名前も必ず記入すること。

②住所 **神奈川県△△市〇〇-△△ (現場事務所)神奈川県横須賀市〇X-〇X**

③許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可 **国土交通**  大臣  知事 (般-〇〇) △□× (土木 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 **神奈川 二郎**

解体工事業の場合

解体工事業登録 \_\_\_\_\_ 知事 \_\_\_\_\_

技術管理者氏名 \_\_\_\_\_

現場事務所が設置される場合は、現場事務所の住所、郵便番号、電話番号を併記する。

建設業は解体工事業の該当する方の口にチェックマークをすること。建設業の場合は、業種(土木工事業、建築工事業、解体工事業の別)、大臣又は知事の許可の別、建設業許可番号、主任技術者(監理技術者)氏名を記入。  
※令和元年6月1日以降、従来、とび・土工事業の許可で行っていた工作物の解体工事を施工する場合は、解体工事業の許可が必要となります。

### 3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

**和暦** 〇年 〇月 〇日

発注者が元請業者から、分別解体等の計画等及び工程などについて、書面で説明を受けた日を記入。

### 4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

着手は、届出提出日から7日経過日以降の日付であること。

### 5. 工程の概要

(工事着手予定日) **令和** 〇年 〇月 〇日

**別紙のとおり**

(工事完了予定日) **令和** 〇年 〇月 〇日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1  欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号 \_\_\_\_\_